

節電へのご協力をお願い

日頃より節電にご協力いただき、誠にありがとうございます。
現在、気温上昇の影響により冷房需要が増加することから、東京電力エリアにおいて電力需給がひっ迫する見通しのため経済産業省の発表や報道がされております。

本日以降も異例の厳しい暑さが続く見込みであることから、ご家庭や職場などにおいて、不要な照明を消し、冷房温度の設定を28度とするなど、節電にご協力いただきますようお願い申し上げます。

暑い時間帯には適切に冷房等を活用し、水分補給を行うなど、熱中症予防などに留意しつつ、支障のない範囲で節電にご協力いただきますようお願い申し上げます。

株式会社エフエネ

コロナ禍でご自宅で過ごす機会が多い状況での 節電取組をご紹介します

冷蔵庫



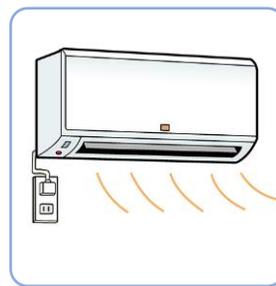
自宅での食事が増えることで、扉の開閉回数も増え、冷やすための電力も増加します。

1 冷蔵庫の温度設定を確認

強から**中や弱**にする。
エコ運転モードを活用する。

2 冷蔵室は庫内が均一に冷えるよう、隙間をあけて、詰めすぎないようにしましょう。

エアコン



自宅にいる時間が長くなると、冷房をつけている時間も長くなります。

1 冷房時には室温28℃を目安に、レースのカーテンやすだれなどで日差しをカットしましょう。外出時は、昼間でもカーテンを閉めると効果的です。

2 軽装で過ごすなどのクールビズを実践しましょう。

照明



在宅時間が増え、
照明をつけている時間が
長くなります。

不要な照明はこまめに消灯したり、
思い切ってLEDに変えることも
考えてみましょう。

パソコン



テレワークにより、
パソコンの使用時間が
長くなります。

「ディスプレイの電源を切る」や
「PCをスリープ状態にする」の
時間を短くしたり、画面の輝度を下げるなど、
設定を確認しましょう。

テレビ



テレビをつける時間も
長くなりがちです。

視聴しない時はこまめに消したり、
画面の設定を確認して、部屋の明るさに
合わせた適切な明るさで視聴しましょう。

温水洗浄便座



トイレに行く機会も
増えます。

夏は便座や水の温度設定を「切」にしたり、
使わないときにはコンセントからプラグを
抜いたりしましょう。

環境省が出している、

「うちエコ診断」などを活用し、
年間のエネルギー使用量や光熱費などの
情報をもとに、お住まいの気候や
ご家庭のライフスタイル
に合わせた省エネ対策を
検討してみましょう。



その他関連情報



省エネポータルサイト
「無理のない省エネ節約」
(資源エネルギー庁)



スマートライフおすすめBOOK
(一般財団法人 家電製品協会)